



南小ホームページQRコード

あっという間に2学期が終わろうとしています。いつも本校の教育活動へご理解ご協力をありがとうございます。

今月は本校の「あすなろ学級」での支援についてご紹介します。

今月のテーマ

困り感をもつ児童の具体的支援について～その2～



あすなろ学級は、見通しがもてないと不安を感じ、活動ができない児童や相手のことばや思いを上手に受け取れなかったり、自分の思いを上手く伝えることができなかったりして不安になる児童が在籍しています。また、自分なりのこだわりがあり、気持ちの切り替えがうまくできず、活動が停止してしまう児童もいます。どの児童にも多かれ少なかれ当てはまることではないでしょうか。あすなろ学級では、人との関わり方や自分のこだわりとの付き合い方を学習しています。自分のことについて知り考える時間を丁寧に行うことで、自分についての理解を深め、自分なりにできることを増やしていく学習をしています。また、教室環境も児童が安心できるように工夫しています。

《教室》学習する場所とみんなで活動する場所を分けています。その場所ですることがはっきりしていることで安心して活動に取り組むことができます。



【みんなで学習する場】



【みんなで活動する場】

《時間割》一人一人の時間割があり、自分でいつでも確認できます。あすなろ学級での時間は色を付け、一目で分かるようになっています。



《学習》同学年の内容を行っています。少人数で行ったり、個のペースで行ったりすることで、集中して取り組むことができます。



個別のスペースを設け刺激をできるだけ受けず、集中できるようにしています。

《自立活動》人との関わり方や自分の気持ちのコントロールをする方法を身に付けます。社会参加と自立に向けて学習を進めています。



バスの乗り方学習



レジの方と会話のやり取り

実際の様子を見たい、具体的に話を聞きたいという方は、ご相談ください。

***来月のテーマは、「通級指導教室について」です。

中学校の先生に聞きました！～高校進学について～

昨年度末の保護者の方からのアンケートの中に、特別支援学級や中学校卒業後の進学のことへの質問がありました。特別支援学級は中学校までです。今回中学校の先生に中学校卒業後の進路についてお尋ねしてみました。

中学校の先生の説明では、その生徒さんが「15歳の段階で何を身に付けることができているか」ということを見極めながら、卒業後の進路を保護者の方や生徒さんと相談しながら進められているそうです。県立高校や私立高校への受験をすることもできます。

